

留萌市病院事業会計

令和6年度 決算概要

令和7年度 予算執行状況

病院事業会計決算の概要

総括

令和6年度の病院事業は、二次医療圏の中核病院として、常勤医派遣の縮小が続く中でも出張医により診療を維持し、救急や小児・周産期といった地域にとって欠かすことのできない医療を提供するとともに、一般医療機関では満たし得ない高度医療を担ってきました。

経営状況は、コロナ禍を機とした受療行動の変容や常勤医派遣の縮小、施設基準の関係で地域包括ケア病棟の再開が困難であったことが影響し、病床稼働率が低下したこと及び、改定後の診療報酬の水準が物価高騰や人件費上昇に見合わず、適正な収入が得られないことに加えて、診療を維持するための出張医の経費や施設の維持経費など、経営コストが増加していることから一段と厳しさを増し、経常収支で9億円を超える赤字が発生するとともに、令和2年度に解消した資金不足が再び発生しました。

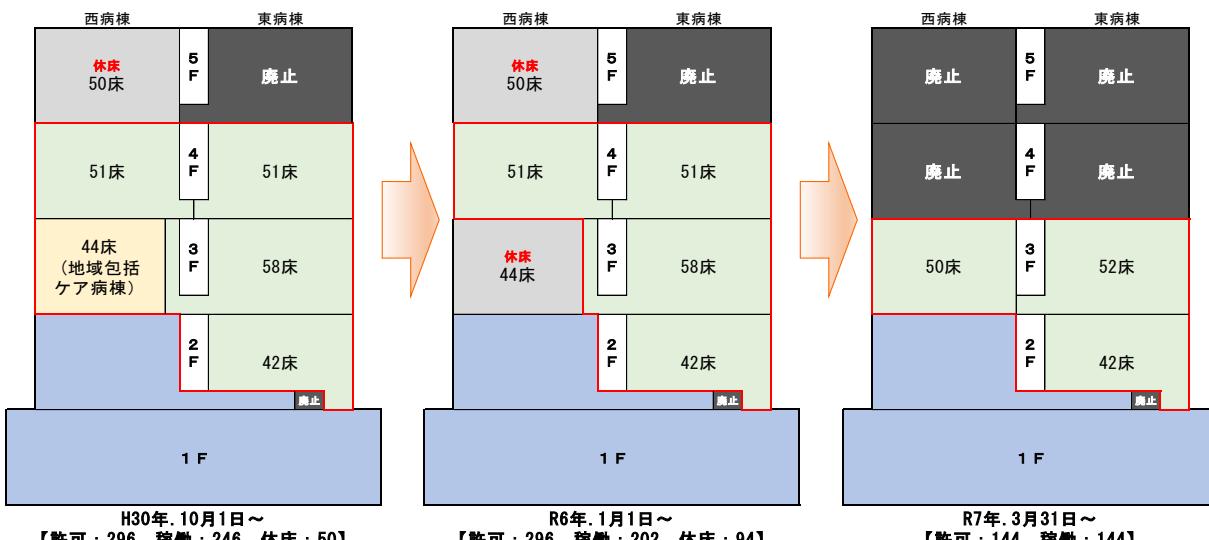
このような状況を踏まえ、より効率的な医療提供体制への転換を図るため、令和7年3月31日に病棟再編・病床数の適正化を実施しました。

発生した資金不足は、国の「病床数適正化支援事業」を要望しつつ、公立病院の資金繰りを支援するために創設された「経営改善推進事業債」を活用しながら、資金不足解消計画の策定と留萌市立病院経営強化プランの着実な実行のもと早期の解消を目指します。

業務量

1. 病床数(令和7年3月31日現在)

7. 一般 許可 144床
1. 療養 廃止



2. 年間患者数

7. 入院 39,316人 (前年 43,098人、3,782人減)
1. 外来 92,803人 (前年 101,293人、8,490人減)

3. 一日平均患者数

7. 入院 107.7人 (前年 117.8人、10.1人減)
1. 外来 380.3人 (前年 416.8人、36.5人減)

4. 主な建設改良事業

7. 器械及び備品等取得費 143,812,790円

区分	名称	金額
器械及び備品	手術用顕微鏡ほか 41件	143,812,790円

1. 施設設備等整備費 127,732,000円

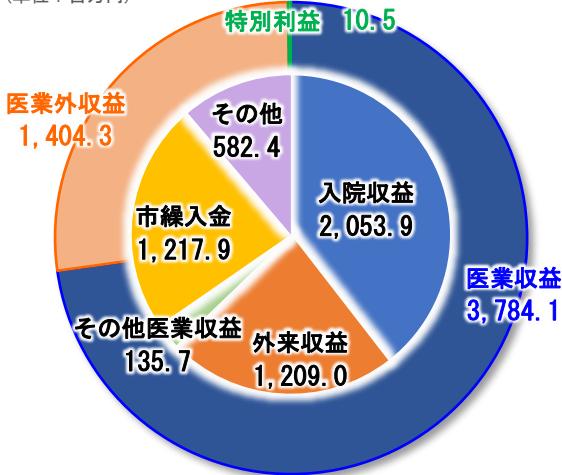
名称	金額
常用発電機用冷却塔更新工事 一式ほか 3件	127,732,000円

総収益及び総費用 ※税抜き

1. 総収益 5,198,928千円 (前年 5,382,985千円、 184,057千円 減)
 2. 総費用 6,169,387千円 (前年 5,972,338千円、 197,049千円 増)

【収益】 ※各項目で端数処理しているため、合計が合わないことがあります

(単位：百万円)

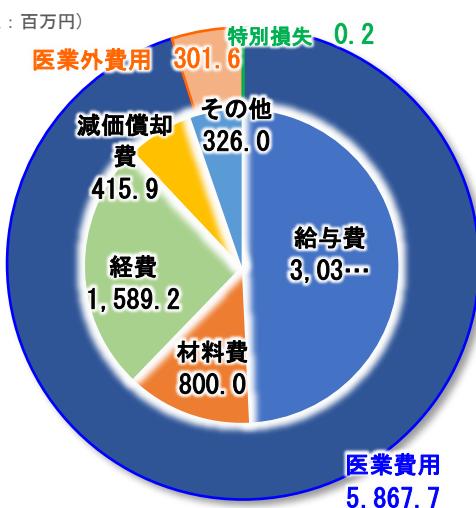


(単位：千円)

項目	R6	R5	増減
入院収益	2,053,852	2,086,071	▲32,219
外来収益	1,209,046	1,431,871	▲222,825
その他医業収益	135,697	136,691	▲994
市繰入金	1,217,939	968,314	249,625
その他	582,394	760,038	▲177,644
うちコロナ補助金	0	258,870	▲258,870
合計	5,198,928	5,382,985	▲184,057

【費用】 ※各項目で端数処理しているため、合計が合わないことがあります

(単位：百万円)



(単位：千円)

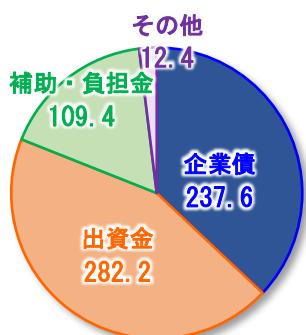
項目	R6	R5	増減
給与費	3,038,336	2,884,659	153,677
材料費	799,996	944,479	▲144,483
経費	1,589,199	1,412,686	176,513
減価償却費	415,905	402,491	13,414
その他	325,951	328,023	▲2,072
合計	6,169,387	5,972,338	197,049

資本的収入及び支出 ※税込み

1. 収入 641,610千円 (前年 615,772千円、 25,838千円 増)
 2. 支出 904,643千円 (前年 864,149千円、 40,494千円 増)

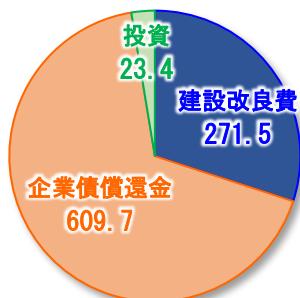
【収入】

(単位：百万円)



【支出】

(単位：百万円)



(単位：千円)

項目	R6	R5	増減
企業債	237,600	223,500	14,100
出資金	282,226	275,670	6,556
市繰入金	109,367	115,902	▲6,535
その他	12,417	700	11,717
うち国道補助金	7,100	0	7,100
合計	641,610	615,772	25,838

項目	R6	R5	増減
建設改良費	271,545	226,288	45,257
企業債償還	609,679	605,847	3,832
投資	23,419	32,014	▲8,595
合計	904,643	864,149	40,494

資金収支

1. 資金収支の比較

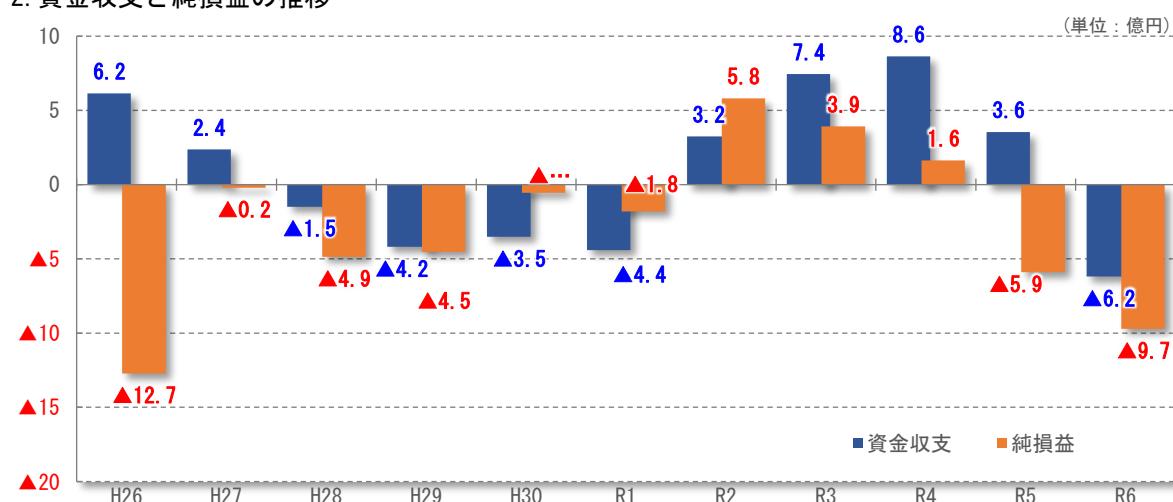
区分	R6	R5	増減	増減率
総収益(税抜)	① 5,198,928	5,382,985	▲184,057	▲3.4%
総費用(税抜)	② 6,169,387	5,972,338	197,049	3.3%
純利益(△純損失)	③ ▲970,459	▲589,354	▲381,105	64.7%
損益勘定留保資金等	④ 613,957	1,192,928	▲578,971	▲48.5%
資本的収支差引	⑤ ▲263,033	▲248,377	▲14,656	5.9%
単年度資金収支	⑥ ▲974,732	▲509,266	▲465,466	91.4%
流動資産	⑦ 789,860	853,629	▲63,769	▲7.5%
流動負債	⑧ 1,409,395	498,432	910,963	182.8%
うち一時借入金	⑨ 780,000	0	780,000	皆増
資金不足額(⑧-⑦)	⑩ 619,535	—	619,535	皆増
資金不足比率	⑪ 16.3	—	16.3	皆増

※損益勘定留保資金等には過年度資金及び消費税及び地方消費税資本的収支調整額を含む

※⑧は地方財政法施行令第15条第1項第1号により算定した額

※⑩は地方公共団体の財政の健全化に関する法律施行令第16条により算定した額

2. 資金収支と純損益の推移

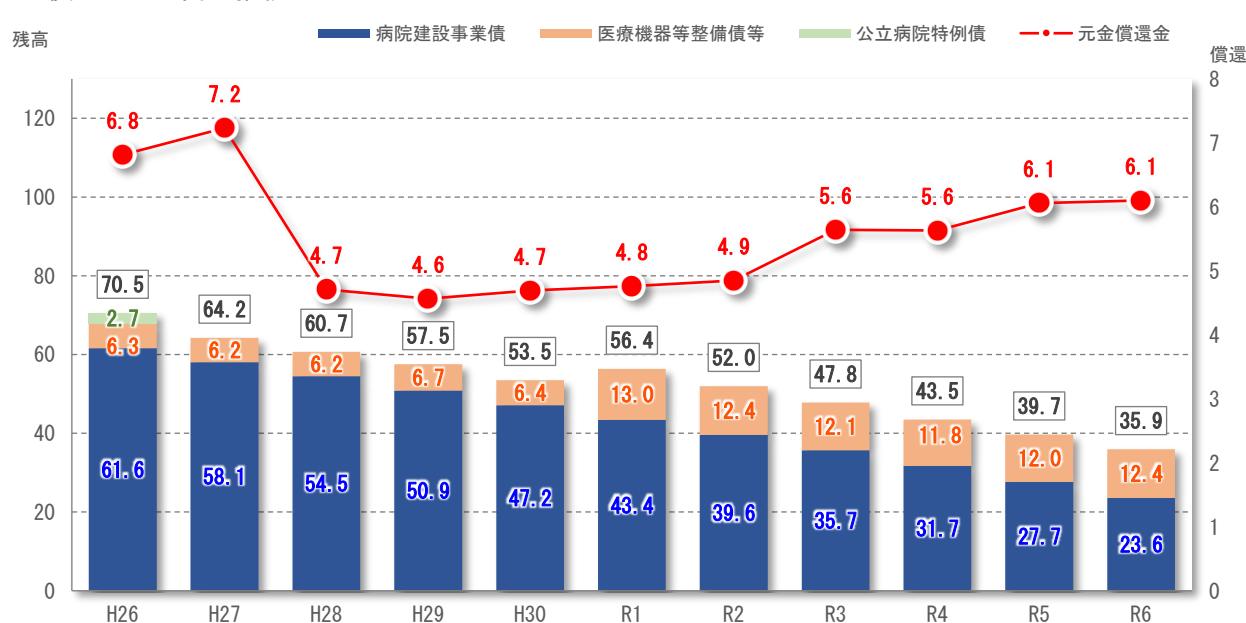


企業債

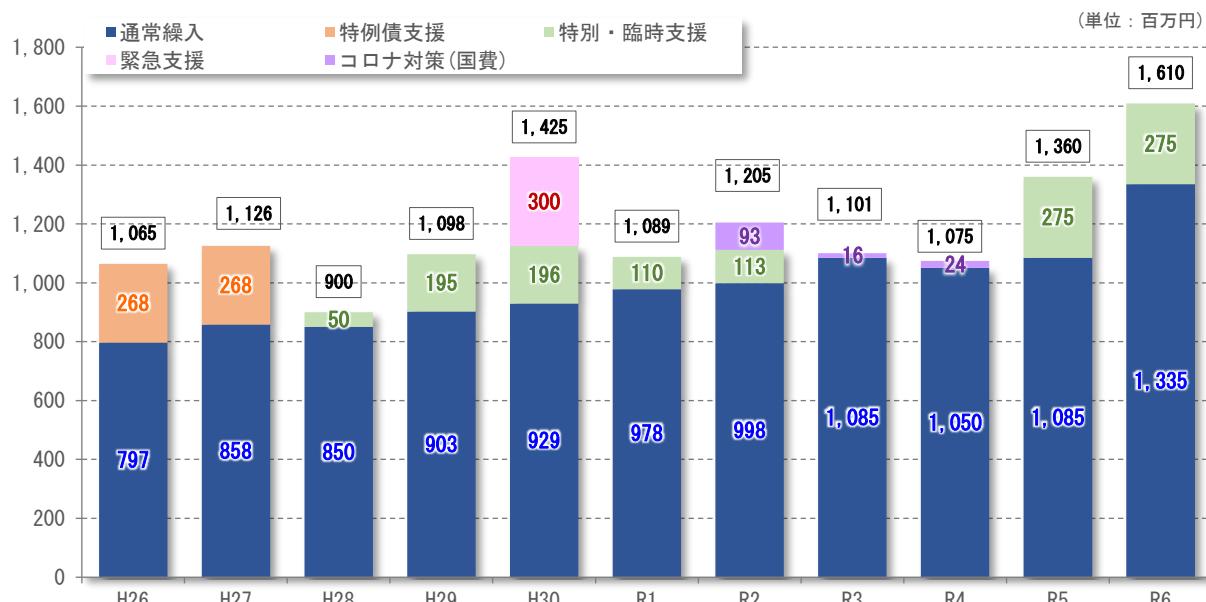
1. 企業債残高

R4末	R5末	R6発行	R6償還	R6末
4,347,740	3,965,393	237,600	609,679	3,593,314

2. 儻還及び残高の推移

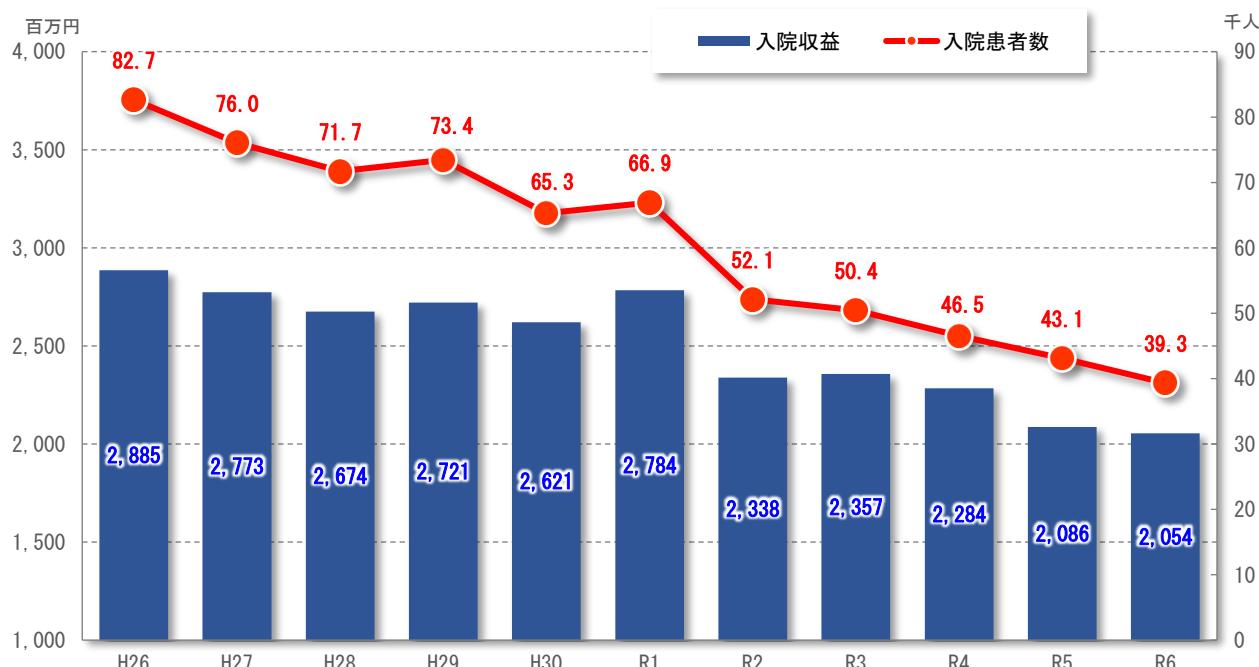


一般会計繰入金の推移



※R6に救急医療、小児医療及び、不採算地区中核病院の基礎数値の算定方法を、「前々年度実績」から「当年度見込」に変更しています

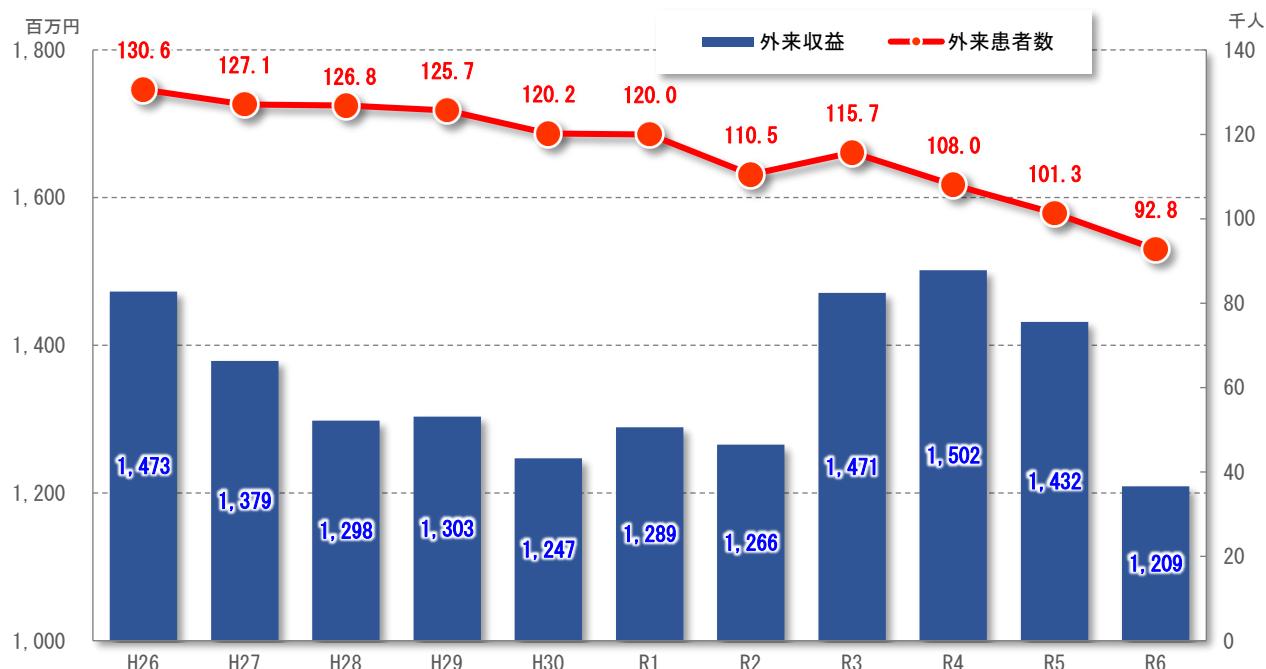
入院患者数・入院収益の推移



【主な動き】

- 平成29年度 病棟再編（10月・一般病床54床削減）
許可病床数 354床から300床へ（感染症4床含む）
回復期リハビリ病棟休床（2月）
- 平成30年度 地域包括ケア病棟開設（10月）
- 令和2年度 新型コロナウイルス感染症専用病棟設置（4月）
新型コロナウイルス感染症重点医療機関に指定（8月）
- 令和4年度 新型コロナウイルス感染症感染対策に伴う一般病床運用の縮小（4床室を2床で運用）
- 令和5年度 地域包括ケア病棟休床（1月）
- 令和6年度 病棟再編・病床数適正化（3月）
4病棟体制から3病棟体制へ
許可病床数 300床から148床へ（感染症4床含む）

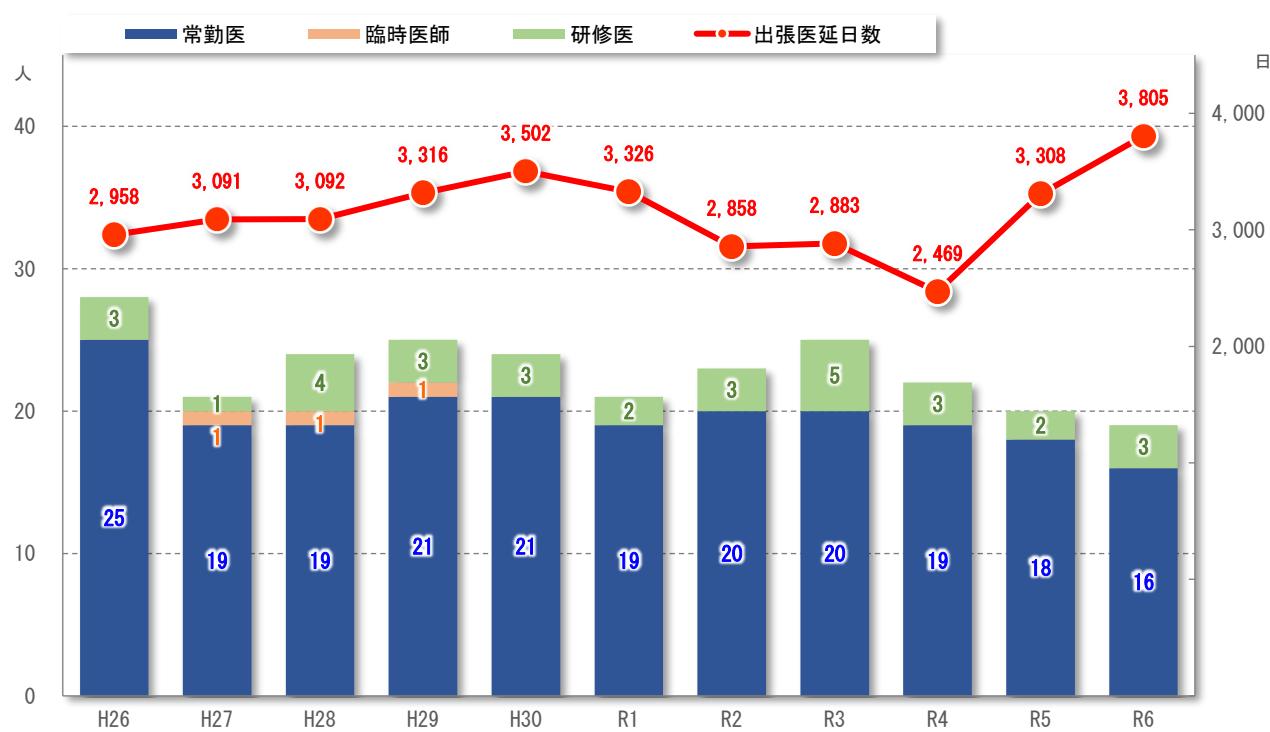
外来患者数・外来収益の推移



【主な動き】

- 平成27年度 在宅診療、訪問看護終了（11月）
- 平成29年度 人工透析室拡充（23ベッドから26ベッドへ）
- 令和元年度 東雲診療所休診（4月）
- 令和2年度 臨時（発熱）外来開設、発熱者等診療・検査医療機関に指定（10月）
- 令和3年度 東雲診療所再開（4月）
- 令和4年度 新型コロナウイルス感染症院内感染の発生による診療制限
- 令和5年度 臨時（発熱）外来閉鎖（5月）

医師数の推移



※医師数は各年度末現在の状況

※常勤医には常勤的出張医を含む

貸 借 対 照 表 (令和7年3月31日)

※表示単位未満四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
1 固定資産		4 固定負債	
(1) 有形固定資産		(1) 企業債	2,950,488
△ 土地	517,930	(2) 引当金	0
□ 建物	9,267,295	△ 退職給付引当金	873,792
減価償却累計額	▲6,310,076	□ 一般会計支出金引当金	89,480
	2,957,219	引当金合計	963,272
△ 構築物	400,955	固定負債合計	3,913,760
減価償却累計額	▲370,003		
	30,952		
△ 器械及び備品	3,426,297	5 流動負債	
減価償却累計額	▲2,552,584	(1) 一時借入金	780,000
	873,713	(2) 企業債	642,826
△ 車両	78	(3) 未払金	424,183
減価償却累計額	0	(4) 引当金	169,734
	78	(5) 預り金	35,478
有形固定資産合計	4,379,892	流動負債合計	2,052,220
(2) 無形固定資産	1,858		
(3) 投資その他資産		6 繰延収益	
△ 長期貸付金	176,655	(1) 長期前受金	
貸倒引当金	▲176,655	△ 他会計補助及び負担金	
	0	長期前受金	949,944
□ 長期前払消費税	116	収益化累計額	▲835,200
投資その他資産合計	116		114,744
固定資産合計	4,381,866	□ 国・道補助金長期前受金	878,109
		収益化累計額	▲345,036
2 流動資産			533,073
(1) 現金預金	215,079	△ 寄附金長期前受金	301
(2) 未収金	549,740	収益化累計額	▲253
貸倒引当金	▲4,084		49
	545,656	□ 受贈財産評価額	350,054
(3) 貯蔵品	29,095	収益化累計額	▲59,930
(4) 前払金	0		290,125
(5) 仮払金	30	長期前受金合計	937,990
流動資産合計	789,860	繰延収益合計	
		負債合計	6,903,970
3 繰延資産		資 本 の 部	
繰延資産合計	0	7 資本金	
		(1) 自己資本金	8,509,003
資産合計	5,171,726	8 剰余金	
		(1) 資本剰余金	1,473,984
資 産 合 計	5,171,726	(2) 利益剰余(△欠損)金	▲11,715,231
		剰余金合計	▲10,241,247
		資本合計	▲1,732,244

キャッシュ・フロー計算書(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

※表示単位未満四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

(単位：千円)

業務活動によるキャッシュ・フロー 財務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純損益 (△は損失)	▲970,459	一時借入金による収入	1,030,000
減価償却費	415,905	一時借入金の返済による支出	▲250,000
減損損失	0	建設改良費等の財源に充てるための企業債収入	
引当金の増減額 (△は減少)	▲6,927	建設改良費等の財源に充てるための企業債償還金	237,600
長期前受金戻入額	▲199,742	建設改良費等の企業債の償還に充てるための他会計繰入金	▲609,679
受取利息及び配当金	0	建設改良費等の企業債の償還に充てるための他会計繰入金	109,367
支払利息	48,296	他会計からの出資による収入	282,226
固定資産除却費	4,207	寄附金による収入	0
長期前払消費税勘定償却費	231	その他	14,058
長期貸付金の償還免除費	16,800	うちクラウドファンディングによる収入	13,210
控除対象外消費税	24,097	財務活動によるキャッシュ・フロー	813,572
消費税資本的収支調整額	219		
有形固定資産売却損益	118		
未収金の増減額 (△は増加)	6,079		
未払金の増減額 (△は減少)	120,207		
たな卸資産の増減額 (△は増加)	▲2,859		
小計	▲543,827	資金増減額	▲61,100
利息及び配当金の受領額	0	資金期首残高	276,178
利息の支払額	▲48,296	資金期末残高	215,079
業務活動によるキャッシュ・フロー	▲592,124		

投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	▲271,545
有形固定資産の売却による収入	4,067
補助金等による収入	7,100
長期貸付金による支出	▲23,420
長期貸付金返済による収入	1,250
寄附金収入	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲282,548

※表示単位未満四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

○業務活動によるCF(キャッシュ・フロー)とは

サービスの提供などによる収入や営業活動に必要な原材料などの購入による支出によって得られた現金

○投資活動によるCFとは

将来へ向けた資産の取得や売却によって得られた現金

○財務活動によるCFとは

事業運営のための借入金や市の繰入など外部からの資金調達によって得られた現金

【業務活動CF】

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行後、令和6年度には国からの補助金が廃止されたことに加えて、患者数の減少に伴う病床稼働率の低下により診療収入は大きく減少するとともに、給与費の上昇や物価高騰などの経営コスト増大に診療報酬の水準が追い付いていないことにより、業務CFの赤字は多額となっています。

【投資活動CF】

移転改築から23年を経過し、建物本体をはじめ設備の更新時期を迎えてます。
医療用器械においても進歩する医療技術と共に更新が必要であることから、地域にとって必要な医療機器を精査した中で更新を進めています。
看護師、薬剤師の修学支援に加え、医師確保に向けた医学生への修学資金の貸付を行っています。

【財務活動CF】

投資事業の財源として企業債を発行しているほか、企業債償還の一部を市からの繰入金で賄っています。
心臓カテーテルシステム更新を目的としたクラウドファンディングに取組み、多くの方からたくさんの応援・ご支援をいただきました。※心臓カテーテルシステムの更新事業は令和7年度に実施します
投下している医療資源に見合う収入が得られず、多額の資金が流出していることから、資金手当を一時借入金に頼らざるを得なくなっています。

当期のキャッシュ・フローは赤字となり、業務実績は厳しい状況にあります。

留萌市立病院経営強化プランの実績

1 経営指標に係る数値目標

(1) 収支改善に係るもの

	R4	R5		R6		R7	
	(実績)	(見込)	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(実績)
経常収支比率(%)	102.5	91.1	89.9	94.0	84.1	84.5	-
医業収支比率(%)	71.3	70.2	68.7	77.7	64.5	72.0	-
修正医業収支比率(%)	72.3	68.6	67.1	77.4	61.3	68.4	-
資金不足比率(%)	-	-	-	-	16.3	19.0	-
累積欠損金比率(%)	245.2	266.3	275.9	231.8	309.6	306.2	-

(2) 収入確保に係るもの

	R4	R5		R6		R7	
	(実績)	(見込)	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(実績)
1日あたり入院患者数(人)	127.4	121.0	117.8	165.0	107.7	121.2	-
1人1日あたり入院単価(千円)	49.1	50.2	48.4	49.5	52.2	50.0	-
病床利用率 -許可-(%)	43.0	40.9	39.8	55.7	36.4	84.2	-
病床利用率 -稼働-(%)	51.8	51.5	50.1	70.2	53.4	84.2	-
平均在院日数(日)	16.2	14.0	13.6	15.0	14.6	20.0	-
1日あたり外来患者数(人)	444.6	418.0	416.8	425.0	380.3	425.0	-
1人1日あたり外来単価(千円)	13.9	13.9	14.1	13.5	13.0	14.0	-

※病床利用率は年延病床数における年延患者数の割合

(3) 経費節減に係るもの

	R4	R5		R6		R7	
	(実績)	(見込)	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(実績)
医薬材料費比率(%)	24.4	23.8	24.2	20.0	21.1	19.6	-
職員給与費比率(%)	65.0	66.5	68.2	59.1	71.4	68.4	-
減価償却費比率(%)	9.3	10.0	10.3	8.7	11.0	8.3	-
後発薬品使用割合(%)	93.0	91.8	91.8	91.8	96.2	91.8	-

(4) 経営の安定性に係るもの

	R4	R5		R6		R7	
	(実績)	(見込)	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(実績)
職員数 -医師-(人)	25	23	23	22	18	22	-
職員数 -看護部門-(人)	253	241	241	247	247	241	-
職員数 -薬剤部門-(人)	15	15	15	15	15	15	-
職員数 -検査部門-(人)	15	15	15	15	15	15	-
職員数 -放射線部門-(人)	9	10	10	10	10	10	-
職員数 -臨床工学部門-(人)	11	11	11	12	12	12	-
職員数 -リハビリ部門-(人)	23	22	22	21	21	21	-
職員数 -栄養士-(人)	4	4	4	4	4	4	-
職員数 -事務職員-(人)	75	74	74	71	71	66	-
企業債発行額 -建物-(百万円)	0.7	0.1	0.1	1.3	1.3	1.6	-
企業債残高 -建物-(百万円)	33.0	29.3	29.3	26.3	26.3	23.6	-
企業債発行額 -器械-(百万円)	0.7	2.2	2.2	1.2	1.1	2.7	-
企業債残高 -器械-(百万円)	10.1	10.4	10.4	9.6	9.6	10.2	-

※職員数は各年度当初

※医師数には研修医（6月採用含む）及び常勤的出張医を含む

※各部門には助手・補助員を含む

※事務職員には社会福祉士、医師事務作業補助者、保育士を含む

昨年の診療報酬改定後には、診療報酬の水準が物価高騰、人件費の上昇など費用負担の増加に追いついていないことから、自治体病院では86%の病院が経常赤字に陥っているとの調査結果が出るなど、全国的に医療を取り巻く環境は厳しさを増しています。

留萌市立病院においては、医療圏の人口減少に加えて、常勤医派遣の縮小が続くとともに、早期再開を目指してた地域包括ケア病棟が施設基準の関係で再開が困難となり、病床稼働率の低下により医業収益が激減すると同時に、物価高騰や賃金上昇及び、常勤医が不足する中でも診療を維持するための非常勤医師の経費や施設維持管理経費などの経営コストが増加したことにより、経営指標は急激に悪化し、ほとんどの項目で目標を下回っています。

2 収支計画

(1) 収益的収支

(単位：百万円)

		R4	R5	R6	R7	
		(実績)	(見込)	(実績)	(目標)	(実績)
収入	1. 医業収益 a	4,142	4,011	3,894	4,772	3,784
	(1) 料金収入	3,786	3,639	3,518	4,390	3,263
	入院収益	2,284	2,223	2,086	2,981	2,054
	外来収益	1,502	1,416	1,432	1,409	1,209
	(2) その他	356	372	376	382	521
	うちその他医業	141	133	137	141	136
	うち他会計負担金 b	214	240	240	241	386
	2. 医業外収益	2,135	1,474	1,476	1,322	1,404
	(1) 他会計負担金・補助金	475	729	729	774	832
	(2) 国(道)補助金	1,082	287	286	28	30
支出	(3) 長期前受金戻入	167	216	216	209	200
	(4) その他	411	243	245	311	342
	経常収益 A	6,277	5,485	5,370	6,094	5,188
	1. 医業費用 c	5,812	5,713	5,666	6,145	5,868
	(1) 職員給与費 d	2,694	2,670	2,655	2,822	2,698
	(2) 材料費 e	1,009	957	944	953	800
	(3) 経費	1,701	1,662	1,643	1,923	1,930
	うち引当金戻入益相当額 f	378	217	217	290	320
	(4) 減価償却費	384	402	402	416	416
	(5) その他	24	23	22	31	24
特別損益	2. 医業外費用	311	311	305	339	302
	(1) 支払利息	61	55	54	50	48
	(2) その他	250	256	251	289	253
	経常費用 B	6,122	6,024	5,971	6,484	6,169
	経常損益 A-B C	155	▲538	▲602	▲390	▲981
	1. 特別利益 g	9	13	13	8	10
	2. 特別損失 h	1	1	1	0	0
	特別損益 g-h D	9	12	12	8	10
	純損益 C+D	163	▲526	▲589	▲381	▲970
	累積欠損金 E	10,155	10,682	10,745	11,063	11,715
資金収支	流動資産 7	1,629	1,079	854	1,004	790
	流動負債 1	764	658	498	970	1,409
	うち一時借入金	0	0	0	780	0
	資金収支 ア-イ ウ	-	-	-	-	▲619
※令和7年度の「資金収支」は「経営改善推進事業債」及び「病床数適正化支援事業」を充当する前の数値						

(2) 資本的収支等

(単位：百万円)

		R4	R5	R6	R7	
		(実績)	(見込)	(実績)	(目標)	(実績)
収入	1. 企業債	135	224	224	252	238
	2. 他会計出資金	269	276	276	282	282
	3. 他会計負担金	92	116	116	109	109
	4. 他会計補助金	0	0	0	0	0
	5. 国・道補助金	146	0	0	7	7
	6. その他	6	1	1	0	5
	収入計 A	648	616	616	650	642
	1. 建設改良費	286	227	226	281	272
	2. 企業債償還金	563	606	606	610	610
	3. その他	35	32	32	27	23
支出	支出計 B	883	864	864	918	905
	差引不足額 B-A C	▲235	▲249	▲248	▲268	▲263
	1. 損益勘定留保資金	235	249	248	268	0
	2. 利益剰余金処分額	0	0	0	0	0
	3. その他	0	0	0	0	0
	補てん財源計 D	235	249	248	268	0
	補てん財源不足額 C-D E	0	0	0	0	▲263
	補てん財源不足額 C-D E	0	0	0	0	▲255
	※令和7年度の「企業債」は「経営改善推進事業債」を発行する前の数値					

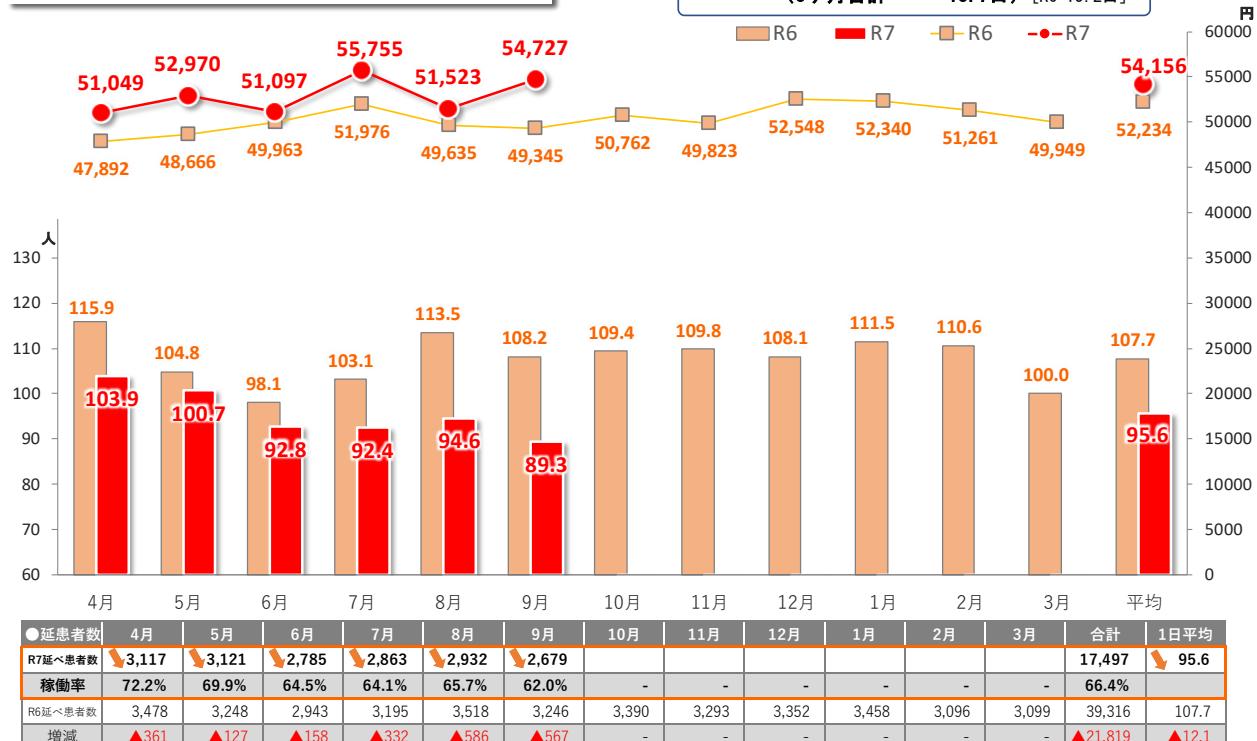
令和7年度 留萌市病院事業予算執行状況(令和7年9月30日現在)

1 患者数の状況

区分	予算A	9月末累計B	率(%)B/A	前年同期C	増減B-C	率(%)B-C/C
入院	44,238	17,497	39.6	19,628	▲2,131	▲10.9
外来	102,850	45,179	43.9	46,759	▲1,580	▲3.4

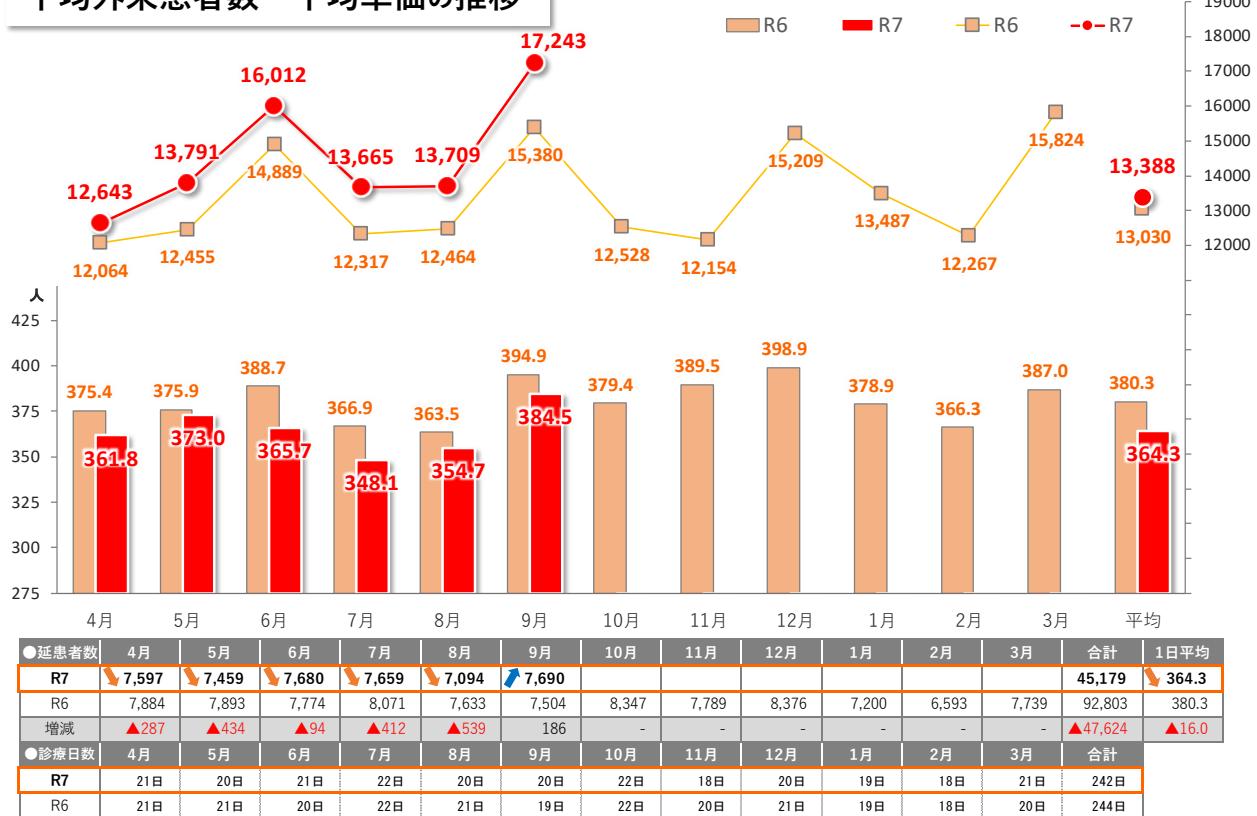
平均入院患者数・平均単価の推移

9月 一般病棟平均在院日数 12.7日 [R6 15.5日]
(3ヶ月合計) 13.7日 [R6 15.2日]



平均外来患者数・平均単価の推移

9月 一般外来平均単価 17,243円 [R6 15,380円]
(3ヶ月合計) 13,388円 [R6 13,030円]



※単価の「年平均」には収入調整額を含んでいます

2 収益的収入及び支出の状況

(1) 収入

(単位：千円、%)

区分	予算A	9月末累計B	率(%) B/A	前年同期C	増減 B-C	率(%) (B-C)/C
医業収益	4,141,430	1,973,054	47.6	1,912,704	60,350	3.2
入院収益	2,211,900	947,569	42.8	984,578	▲37,009	▲3.8
外来収益	1,440,316	604,852	42.0	609,670	▲4,818	▲0.8
他会計補助及び負担金	342,681	342,681	100.0	241,054	101,627	42.2
その他医業収益	146,533	77,952	53.2	77,402	550	0.7
医業外収益	989,369	683,985	69.1	954,775	▲270,790	▲28.4
受取利息及び配当金	1	0	0.0	0	0	—
患者外給食収益	1,275	384	30.1	556	▲172	▲30.9
他会計補助及び負担金	512,823	498,444	97.2	757,723	▲259,279	▲34.2
補助金	31,113	0	0.0	0	0	—
保育施設収益	1,284	562	43.8	783	▲221	▲28.2
長期前受金戻入	226,253	0	0.0	0	0	—
引当金戻入益	197,842	174,459	88.2	188,577	▲14,118	▲7.5
寄附金	1	0	0.0	0	0	—
その他医業外収益	18,777	10,136	54.0	7,136	3,000	42.0
特別利益	10,202	10,691	104.8	9,530	1,161	12.2
固定資産売却益	1	0	0.0	0	0	—
過年度損益修正益	1	491	激増	1,130	▲639	▲56.5
その他特別利益	10,200	10,200	100.0	8,400	1,800	21.4
病院事業収益	5,141,001	2,667,730	51.9	2,877,009	▲209,279	▲7.3

(2) 支出

(単位：千円、%)

区分	予算A	9月末累計B	率(%) B/A	前年同期C	増減 B-C	率(%) (B-C)/C
医業費用	5,871,861	2,378,518	40.5	2,405,719	▲27,201	▲1.1
給与費	3,043,538	1,273,479	41.8	1,265,440	8,039	0.6
材料費	838,164	383,864	45.8	407,066	▲23,202	▲5.7
経費	1,617,678	712,999	44.1	719,899	▲6,900	▲1.0
減価償却費	343,723	0	0.0	0	0	—
資産減耗費	5,100	0	0.0	0	0	—
研究研修費	23,658	8,176	34.6	13,314	▲5,138	▲38.6
医業外費用	196,140	43,030	21.9	45,029	▲1,999	▲4.4
支払利息	52,708	23,572	44.7	24,946	▲1,374	▲5.5
患者外給食費	2,138	1,182	55.3	1,099	83	7.6
保育施設費	31,881	13,594	42.6	14,130	▲536	▲3.8
長期前払消費税勘定償却費	116	0	0.0	0	0	—
消費税及び地方消費税	5,900	0	0.0	0	0	—
旧学習センター費	7,596	3,034	39.9	2,722	312	11.5
地域医療教育研究センター費	2,625	1,329	50.6	1,038	291	28.0
その他医業外費用	93,176	319	0.3	1,094	▲775	▲70.8
特別損失	2	0	0.0	22	▲22	皆減
固定資産売損	1	0	0.0	0	0	—
過年度損益修正損	1	0	100.0	22	▲22	皆減
予備費	0	0	—	0	0	—
予備費	0	0	—	0	0	—
病院事業費用	6,068,003	2,421,548	39.9	2,450,770	▲29,222	▲1.2

(3) 経営成績

(単位：千円、%)

区分	予算A	9月末累計B	率(%) B/A	前年同期C	増減 B-C	率(%) (B-C)/C
収 益	5,141,001	2,667,730	51.9	2,877,009	▲209,279	▲7.3
費 用	6,068,003	2,421,548	39.9	2,450,770	▲29,222	▲1.2
収 支 差 引	▲927,002	246,182	▲26.6	426,239	▲180,057	▲42.2

3 資本的収入及び支出の状況

(1) 収 入

(単位：千円、%)

区分	予算A	9月末累計B	率(%) B/A	前年同期C	増減 B-C	率(%) (B-C)/C
企業債	2,152,900	0	0.0	0	0	—
他会計出資金	287,235	143,618	50.0	141,114	2,504	1.8
他会計補助及び負担金	125,606	62,804	50.0	54,684	8,120	14.8
固定資産売却代金	1	0	0.0	0	0	—
貸付金償還金	250	1,700	激増	950	750	78.9
寄附金	13,210	13,200	99.9	0	13,200	皆増
資 本 的 収 入	2,579,202	221,322	8.6	196,748	24,574	12.5

(2) 支 出

(単位：千円、%)

区分	予算A	9月末累計B	率(%) B/A	前年同期C	増減 B-C	率(%) (B-C)/C
建設改良費	451,986	44,986	10.0	48,794	▲3,808	▲7.8
企業債償還金	642,826	320,485	49.9	303,938	16,547	5.4
投資	21,210	7,926	37.4	12,056	▲4,130	▲34.3
予備費	1,000	0	0.0	0	0	—
資 本 的 支 出	1,117,022	373,397	33.4	364,788	8,609	2.4

4 一時借入金の状況

(単位：千円)

令和7年度	令和6年度	増 減
1,130,000	0	1,130,000

(担当)

 留萌市立病院 事務部総務課

(TEL) 0164-49-1011

(FAX) 0164-43-0337

(MAIL) zaimu@rumoi-hp.jp

(URL) <http://rumoi-hp.jp/>